

「鋼橋の維持管理性・景観を向上させる技術」

講習会の案内



公益社団法人土木学会 鋼構造委員会「鋼橋の維持管理性・景観性を向上させる技術調査研究小委員会（委員長：安川義行）」では、この度、「鋼構造シリーズ 38 鋼橋の維持管理性・景観を向上させる技術」を発刊しました。これに伴い、本書の講習会を企画しましたのでご案内します。

○本書の目的

点検の義務化など、鋼橋において維持管理の重要性が増しています。その一方で維持管理に必要な設備の設置は、橋の景観やその魅力に与える影響が大きく議論が必要となります。

そこで鋼橋の維持管理性や景観を含めて鋼橋の価値に影響を及ぼす付帯設備、具体的には排水設備、点検設備、維持管理用吊金具、照明設備、防護柵・高欄そして耐震部材・補修補強部材について、国内外の最新技術や既往の事例を調査・議論し、それらの適切な活用方法ならびにそのあり方の提案を目的に事例集形式で整理いたしました。本書が鋼橋の計画、設計、建設、維持管理の各段階における検討時に役立つ資料となることを期待しています。

○本書の概要

- ・タイトル：鋼構造シリーズ 38 鋼橋の維持管理性・景観を向上させる技術
- ・価格：8,000 円＋消費税（10%）
- ・体裁：A4 判，232 ページ，
オールカラー
- ・発行日：2023 年 6 月 8 日



日時：2023年8月8日（火）14:00～17:00

場所：土木学会講堂（東京都新宿区四谷）およびオンライン（ZOOM ウェビナー）

定員：50名（対面式）+100名（オンライン）

参加費：会員：11,000円，非会員：12,000円，学生：8,000円【税込】

（講習会特価図書代金を含む）

会員：4,000円，非会員：5,000円，学生：1,000円【税込】

（すでに購入済みで，図書不要の場合）

申込締切：2023年8月6日（日）

申込方法：<https://www.jsce.or.jp/events> からお申込み下さい。

※申込区分や図書の有無にご注意の上お申込みをお願いいたします。

決済完了後の変更やキャンセルはできませんので予めご了承ください。

その他留意事項：

- ・感染症拡大状況により，対面の開催方式が変更となる可能性があります。

【対面参加者向け】

- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください，参加券メール等の印刷は不要です。
- ・図書有りの申込の方は当日，テキストを受付にてお渡しいたします。（決済日問わず）

【オンライン参加者向け】

- ・図書有りの申込の方は入力頂いた住所にテキストを郵送いたします。
7月27日（木）15:00までに決済完了の場合，開催日前日までには到着予定です。
上記日時以降の場合は開催後の発送になりますので予めご了承ください。
※コンビニ決済はタイムラグが発生する可能性があるため，7月26日（水）15:00までの
決済完了をお願いいたします，
- ・オンライン参加向けのZoom案内は開催日前日に参加申込時の記入メールアドレス宛に
連絡予定です。

プログラム：

14：00～14：05 開会挨拶

14：05～14：15 全体概要

14：15～14：45 第Ⅰ編 維持管理と景観への配慮

14：45～15：30 第Ⅱ編 維持管理性と景観に配慮された付属物等の計画事例集

15：30～15：40 休憩

15：40～16：25 第Ⅲ編 維持管理性と景観に配慮された橋梁事例集

16：25～16：55 第Ⅳ編 魅力ある橋梁

16：55～17：00 閉会挨拶

問い合わせ先：

土木学会 研究事業課 鋼構造委員会 担当事務局宛

E-mail：momoi” at” jsce.or.jp ※” at” を@に変えてください。